

日野市子ども・子育て支援に関するニーズ調査

< 調査票 >

- 就学前児童
- 小学生
- 子育て関連事業者・団体
- 企業

日野市子ども・子育て支援に関するニーズ調査

【ご協力のお願い】

皆様には、日頃より日野市政にご理解、ご協力いただき厚く御礼申し上げます。

平成27年3月に「子ども・子育て支援法」をはじめとする「子ども・子育て関連3法」に基づく子ども・子育て支援新制度がスタートしました。

日野市では、子ども・子育て支援新制度開始に伴う事業計画として、子育てしたいまち しやすいまち日野を目指した「新！ひのっ子すくすくプラン（子ども・子育て支援事業計画）」（平成27～31年）を策定し、子育て支援施策を推進しております。

次期計画の策定にあたり、教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するため、本調査を行います。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。

この調査を実施するにあたっては、住民基本台帳の中から就学前のお子さん1,600人を無作為で抽出し、送付をさせていただいております。**ご回答いただいた調査内容は、今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料にのみ利用**させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年●月

日野市長 大坪 冬彦

【回答にあたってのお願い】

1. 特にことわり書きのある場合以外については、あて名のお子さんについてお答えください。
2. アンケートは、**お子さんの保護者の方がお答えください。**
3. ご回答は、**選択肢に○をつけていただく場合と、数字などをご記入いただく場合**がございます。また、注意書きに従ってください。
4. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きや矢印等に従ってご回答ください。特にことわり書きのない場合は、次の設問にお進みください。
5. ご記入が済みましたら、お手数ですが、**同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストにご投函ください。**

提出（投函）期限：平成30年●月●日（●）

＜お問合せ先＞ 日野市子育て課 電話 042（585）1111

担当 ●（内線●）

事業一覧

- ママ・パパクラス（両親学級）**：不安を少しでも解消し、安心して妊娠・出産を迎えられるような教室を、妊婦さんとその家族を対象に開催しています。
- 児童手当及び各種手当**：児童手当は、児童を養育する方に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定や、次代の社会を担う児童の健やかな育ちに寄与することを目的とする制度です。その他ひとり親家庭に対する児童育成手当等があります。
- 子ども医療費助成制度**：医療証を都内の医療機関の窓口で提示することにより、保険適用の医療費の一部を助成する制度です。義務教育就学時には所得制限があります。
- 家庭教育に関する学習講座**：家庭教育の充実や保護者の教育力向上を図るため、家庭教育学級や生涯学習課による講演会などです。
- 就学相談・就園相談**：発達の状態や特性の種類・程度を考慮しながら、お子様に適した学校・学級等がどこであるかの相談を行っています。
- 保育所や幼稚園の園庭等の開放**：園庭を定期的に開放し、子育て家庭が安心・安全に外遊びができる場所を提供する事業です。
- 児童館**：地域の0歳から18歳までの子どもたちと、その保護者が気軽に集える場所です。子どもたちを心身ともに健やかに育成することを目的とし、家庭・地域・学校との連携を大切にしながら、子育て・子育て支援を行っています。
- ファミリー・サポート・センター**：手助けが必要な方（依頼会員）と、手助けができる方（提供会員）が、困ったときはお互い様の気持ちで「助け合う」有償ボランティアの会員組織です。
- 子ども家庭総合相談（子ども家庭支援センター）**：子育ての疑問や質問、悩みや不安などの相談を電話や面談でお受けしています。
- 子育てサークル**：子どもとその保護者が定期的に集まって、一緒に遊びながら友達作りをしたり、情報交換をしたりして、子育てについて学び、悩みを相談しながら「子育てを共にしていこう！」とするサークル活動です。
- 子育てひろば事業**：乳幼児とその保護者の方が立ち寄り、遊んだり、相談したり、情報を得たりできる場を提供しています。保育園や児童館でも行っています。
- ひのっ子の子育て・子育て「知っ得ハンドブック」**：日野市で安心して楽しみながら子育てするために、日野市の子育て情報を集約し、一冊の本にまとめたものです。
- 子育て情報サイト「ばけっとなび」**：市の子育て支援策や子育てに役立つ情報を、子育て中または今後子育てを始める世帯に伝えるための「子育て情報」に特化したサイトです。
- 病児・病後児保育事業**：病气中や病気の回復期にある0歳から10歳未満の子どもで、仕事や冠婚葬祭などの理由により、家庭での保育が困難な場合に、一時的に保育いたします。
- ショートステイ事業**：家庭における児童の養育がさまざまな事情で養育困難になった場合に、お子さんを一時的に宿泊を伴って預かる事業です。
- トワイライトステイ事業**：ご家族の入院、勤務での残業、地域活動や学習活動への参加などの事情で、一時的に夜間の保育ができないときにお子さんをお預かりする事業です。
- 一時保育事業**：ご家族の入院通院介護、育児疲れ解消、パート、通院などさまざまな事情で一時的に保育ができないとき、お子さんをお預かりし、保護者の方の育児の負担を軽減する事業です。
- 通常保育事業**：保育所（園）は、仕事や病気等のために家庭内の保育ができない場合に限り、保護者に代わって保育することを目的とした施設であり、通常保育とは、通常の開所時間内に保育を実施することです。
- 延長保育事業**：就労形態の多様化等に伴い、やむを得ない理由により、保育時間を延長して児童を預けられる事業です。
- 休日保育事業**：休日に、就労等によりお子様の保育が出来ない場合に、保育園で、お子様をお預かりして保育をする制度です。
- 夜間保育事業**：保護者が仕事などの理由で夜間に家庭での保育ができない場合に保育を実施する事業。
- 認証保育所**：東京都の認証を受けた保育施設です。
- 学童クラブ**：保護者が就労等により昼間家庭にいない児童を対象に、適切な遊びと生活の場を提供し、児童の健全な育成を図ることを目的とする事業です。
- 放課後子ども教室事業「ひのっち」**：日野市内の全小学生を対象に、給食のある平日の放課後、市内小学校17校の教室、校庭、体育館などを活動場所として、放課後の子どもたちの居場所づくりを、地域の方々の協力を得て実施する市の事業です。

I 地域における子育て支援について

I - 1 子育て環境や子育て支援の現状についてお伺いします。

☆問1 あなたは、子育てを楽しいと感じることが多いですか？それとも辛いと感じることが多いですか？（あてはまるもの1つに○）

1. 楽しいと感じることの方が多い
2. 楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい
3. 辛いと感じることの方が多い
4. その他（ ）
5. わからない

☆問2 子育てに関して日常悩んでいること、または、気になることはどのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 病気・発育・発達に関すること
2. 食事や栄養に関すること
3. 育児の方法がよくわからないこと
4. しつけのし方がわからないこと
5. 子どもとの接し方に自信がもてないこと
6. 子どもと触れあう時間を十分に取れないこと
7. 話し相手や相談相手がいないこと
8. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
9. 子どもの教育に関すること
10. 子どもの友達づきあい（いじめなどを含む）に関すること
11. 登園拒否などの問題について
12. 子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと
13. 子育てに関して配偶者・パートナーと意見が合わないこと
14. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場等周囲の目が気になること
15. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
16. 子どもを叱りすぎているような気がする
17. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまうこと
18. 子どもの気持ちがくみ取れない、わからないこと
19. 地域の子育て支援サービスの内容や利用方法がよくわからないこと
20. その他（ ）
21. 特に悩んでいることはない

新規 あなたは、子育てに関する以下の相談窓口を知っていますか。

（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1. 子ども家庭支援センター | 5. 駅前ミニ子育て応援施設「モグモグ」 |
| 2. 地域子ども家庭支援センター | 6. 児童館 |
| 3. 子育てひろば | 7. 公立保育園の子育て相談 |
| 4. みんなのはらっぱ | 8. どれも知らない |

新規 相談窓口を利用するために必要な条件は何ですか。 (あてはまるものすべてに○)

1. 駐車場があること
2. 相談内容に応じた専門員が配置されていること
3. 相談する際に、誰にも聞かれないようにしてあること
4. 相談したことが誰にも知られないようにすること
5. 相談の間、子どもを預かってもらえること
6. 相談できる日、時間が選べること
7. 相談する場所が近くにあること
8. 予約を必要としないこと
9. その他 ()
10. 特にない、わからない

☆問4 子どもに対して、思わずたたいたり、子どもの心を傷つけてしまうような言動をしたり、子どもの相手や世話をしないことがありますか。 (あてはまるもの1つに○)

1. よくある
2. たまにある
3. したいと思うことはよくあるが、行動には移さない
4. ほとんどない
5. まったくない

I - 2 子育て環境についてお伺いします。

問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。 (あてはまるものすべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる ⇒ 問9へ
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる ⇒ 問9へ
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる ⇒ 問10へ
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる ⇒ 問10へ
5. いずれもない ⇒ 問11へ

問9 問8で「1.」または「2.」に○をつけた方にお伺いします。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる。
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるが、少し不安がある
6. その他 ()

問10 問8で「3.」または「4.」に○をつけた方にお伺いします。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる。
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるが、少し不安がある
6. その他 ()

問11 子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいいますか。また、相談できる場所はありますか。(あてはまるもの1つに○)

1. いる/ある ⇒ 問12へ 2. いない/ない ⇒ 問13へ

問12 問11で「1. いる/ある」に○をつけた方にお伺いします。

お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------------|--------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 2. 友人や知人 | 9. かかりつけの医師 |
| 3. 近所の人 | 10. 子育てひろば |
| 4. 子育て支援施設(地域子育て支援拠点、児童館等)・NPO | 11. 子ども家庭支援センター |
| 5. 保健センター(健康課)・保健所 | 12. インターネット等(SNS等) |
| 6. 保育士 | 13. 子育てサークル |
| 7. 幼稚園教諭 | 14. その他(例:ベビーシッター) |
| | () |

I - 3 地域での子育て状況についてお伺いします。

☆問14 地域に親子でつきあえる知人または友人などがいますか。(2つまで○)

1. 家族同様につきあっている人がいる
2. 必要なときに、子どもを預けられる人がいる
3. レジャー等を楽しむことのできる人がいる
4. 気軽におしゃべりできる人がいる
5. 日常的にあいさつできる人がいる
6. 地域に親子でつきあえるような人などはいない

新規 あなたは、地域の人から見守られていると感じますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. とても見守られている | 4. どちらかと言えば見守られていない |
| 2. どちらかと言えば見守られている | 5. まったく見守られていない |
| 3. どちらとも言えない | 6. よくわからない |

新規 あなたは日常生活において孤立感を感じていますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|------------|-----------|
| 1. 強く感じる | 4. 全く感じない |
| 2. やや感じる | 5. わからない |
| 3. あまり感じない | |

新規 問●で「1. 強く感じる」、「2. やや感じる」に○をつけた方にお伺いします。孤立感を和らげるためにどんなことが地域で必要ですか。

(あてはまるもの3つまでに○)

1. 家事・育児のサポート
2. 本音で子育てについて話ができる人
3. 相談できる専門家・経験者
4. 子育て以外で活動できる場
5. 同じ立場の親の会
6. 時には自分のための時間を持てるように、子どもを預けられる場
7. 保育付きの実習や勉強の場
8. 子育て仲間と気軽に集える場（屋内）
9. 地域全体で子育てへの理解を深めるような働きかけ
10. 地域全体で障がい児等への理解を深める働きかけ
11. その他（ ）
12. 特に必要ない

新規 地域の人にちょっと頼まれた場合に、私にもできると思うことはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. ちょっとした買い物 | 7. 話し相手 |
| 2. 子育ての相談 | 8. 近所のグループづくり |
| 3. 短時間の子どもの預かり | 9. その他 |
| 4. 保育所の送迎 | () |
| 5. 食事づくり | 10. わからない |
| 6. 宿題をみる | 11. 特にない |

Ⅱ 保育基盤づくりについて(保育サービス以外)

Ⅱ - 1 あて名のお子さんの保護者の就労状況についてお伺いします。

問22 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)を伺います。

(1) 母親【父子家庭の場合は記載不要】 (あてはまるもの1つに○)

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
 6. これまでに就労したことはない
- } ⇒ (2) ^

- (1) -1 問22 (1) で「1. ～4. 」(就労している)に○をつけた方にお伺いします。
1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間含む)」を()
内にお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパ
ターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前
の状況についてお答えください。

1週あたり () 日 1日あたり () 時間

- (1) -2 問22 (1) で「1. ～4. 」(就労している)に○をつけた方にお伺いします。
家を出る時間と帰宅時間を()内にお答えください。時間が一定でない場合
は、もっとも多いパターンでお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、
休業に入る前の状況についてお答えください。

(※時間は必ず24時間制でお答えください)

家を出る時間 () 時 帰宅時間 () 時

(2) 父親【母子家庭の場合は記載不要】 (あてはまるもの1つに○)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、
育休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、
育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、
育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、
育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまでに就労したことはない

⇒ 問24へ

- (2) -1 問22 (2) で「1. ～4. 」(就労している)に○をつけた方にお伺いします。
1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間含む)」を()
内にお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパ
ターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況
についてお答えください。

1週あたり () 日 1日あたり () 時間

- (2) -2 問22 (2) で「1. ～4. 」(就労している)に○をつけた方にお伺いします。
家を出る時間と帰宅時間を()内にお答えください。時間が一定でない場合
は、もっとも多いパターンでお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に
入る前の状況についてお答えください。

(※時間は必ず24時間制でお答えください)

家を出る時間 () 時 帰宅時間 () 時

Ⅱ - 2 育児休業や短時間勤務制度など

仕事と子育ての両立支援制度についてお伺いします。

問25 あて名のお子さんが生まれた時、母親又は父親もしくは双方が育児休業制度を取得しましたか。(母親)と(父親)それぞれについてお答えください。
(あてはまるもの1つに○)

また、「3. 取得していない」に○をつけた方は、その理由をご記入ください。

母親 (いずれかに○)	父親 (いずれかに○)
1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ⇒	1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ⇒
取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください)(あてはまるものすべて)	取得していない理由(下から番号を選んでご記入ください)(あてはまるものすべて)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
 2. 仕事が忙しかった
 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
 4. 仕事に復帰するのが難しそうだった
 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
 7. 保育所(園)などに預けることができた
 8. 配偶者が育児休業制度を利用した
 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
 10. 子育てや家事に専念するため退職した
 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
 13. 育児休業を取得できることを知らなかった
 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
 15. その他()

問27 問25で「2. 取得した(取得中である)」に○をつけた方にお伺いします。

⇒該当しない方は問35へ

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(あてはまるもの1つに○)

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した
 2. 現在も育児休業中である
 3. 育児休業中に離職した

(2) 父親

- | |
|---|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した |
|---|

問28 問27で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にお伺いします。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいは、それ以外でしたか。 (あてはまるもの1つに○)

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」にあてはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった |
|---------------------------------------|

(2) 父親

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった |
|---------------------------------------|

問29 問27で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にお伺いします。

育児休業からは、「実際」に職場復帰したのはお子さんが何歳何ヵ月の時でしたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヵ月のときまで取りたかったですか。 () 内に数字でご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間 () 歳 () ヵ月	希望 () 歳 () ヵ月
----------------------	-----------------

(2) 父親

実際の取得期間 () 歳 () ヵ月	希望 () 歳 () ヵ月
----------------------	-----------------

問30 問27で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にお伺いします。

お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヵ月のときまで取りたかったですか。

() 内に数字でご記入ください。

(1) 母親

() 歳 () ヵ月

(2) 父親

() 歳 () ヵ月

問31 問29で実際の復帰と希望の復帰が異なる方にお伺いします。

希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお伺いします。

(1) 「希望」より早く復帰した方 (あてはまるものすべてに○)

①母親

1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ()

②父親

1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ()

(2) 「希望」より遅く復帰した方 (あてはまるものすべてに○)

①母親

1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてる人がいなかったため
6. その他 ()

②父親

1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてる人がいなかったため
6. その他 ()

新規 0～2歳期における子育てに対する考えを教えてください。

(あてはまるものすべてに○)

1. 育児休業制度が整っていれば、在宅で子育てしたい
2. 一時預かりなど不規則な保育サービスを利用できれば、在宅で子育てしたい
3. すぐに就労したいので保育サービスを利用したい
4. その他 ()

Ⅲ 保育サービスについて

Ⅲ - 1 保育サービスの利用状況についてお伺いします。

問37 幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」の利用状況についてお伺いします。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問38に示す事業が含まれます。

あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。 (あてはまるもの1つに○)

- | | |
|------------|--------|
| 1. 利用している | ⇒ 問38へ |
| 2. 利用していない | ⇒ 問42へ |

※問38から問41は、問37で「1.利用している」に○をつけた方にお伺いします。

問38 問37で「1. 利用している」に○をつけた方にお伺いします。

あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 幼稚園（通常の就園時間の利用） |
| 2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ） |
| 3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの） |
| 4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設） |
| 5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの） |
| 6. 家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業 ※保育ママ ） |
| 7. 事業所内保育施設・企業主導型保育事業 （企業が主に従業員用に運営する施設） |
| 8. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設） |
| 9. その他認可外の保育施設 |
| 10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業） |
| 11. ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業） |
| 12. その他（ ） |

問39 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週あたり何日、1日あたり何時間（何時から何時まで）かを、()内に具体的な数字でお答えください。

(※時間は必ず24時間制でお答えください)

(1) 現在

1週あたり	() 日	1日あたり	() 時間	() 時から	() 時
-------	-------	-------	--------	---------	-------

(2) 希望

1週あたり	() 日	1日あたり	() 時間	() 時から	() 時
-------	-------	-------	--------	---------	-------

問40 現在、利用されている教育・保育の事業の実施場所についてお答えください。

(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|----------------|-----------|
| 1. 居住している市区町村内 | 2. 他の市区町村 |
|----------------|-----------|

問42 問37で「2.利用していない」に○をつけた方にお伺いします。

利用していない主な理由をお答えください。 （あてはまるものすべてに○）

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の場所や時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため。(____歳くらいになったら預けようと考えている)
9. その他 ()

新規 問38で「1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）」「2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）」に○をつけた方にお伺いします。

幼稚園を利用する理由・条件を教えてください。 （あてはまるものすべてに○）

1. 園の方針と家庭の方針が一致している
2. 他に無い特色ある教育を行っている
3. 預かり保育が安価に利用できる
4. 自宅から近い
5. 送迎バスや給食が充実している
6. 公立の幼稚園・保育所に入れなかった場合
7. その他 ()

問43 すべての方に伺います。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。

なお、これらの「保育サービス」の利用には、一定の利用者負担が発生します。（例）認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

（あてはまるものすべてに○）

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの）
6. 家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業 ※保育ママ）
7. 事業所内保育施設・企業主導型保育事業（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）
9. その他認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
11. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
12. その他 ()

問44 教育・保育の事業を利用したい場所についてお答えください。

(あてはまるもの1つに○)

1. 居住している市区町村内

2. 他の市区町村

問49 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問37で「1.」に○をつけた方)に伺います。

⇒利用していらない方は 問56へ

この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。(あてはまるもの1つに○)

1. あった ⇒ 問50へ

2. なかった ⇒ 問56へ

問50 あて名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. 父親が休んだ	() 日
	イ. 母親が休んだ	() 日
	ウ. (同居者を含む) 親族・知人に預けた	() 日
	エ. 就労していない保護者がみた	() 日
	オ. 病児・病後児の保育サービスを利用した	() 日
	カ. ベビーシッターを頼んだ	() 日
	キ. ファミリー・サポート・センターにお願いした	() 日
	ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日
	ケ. その他()	() 日
2. なかった		

問51 問50で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方に伺います。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等に預けたい」と思われましたか。

(あてはまるもの1つに○)

また、「1.」に

○をつけた方は、日数も()内に数字でご記入ください。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ () 日 ⇒ 問52へ

2. 利用したいとは思わない ⇒ 問53へ

⇒ 問54へ

新規 問50で「ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた」に○をつけた方に伺います。

ショートステイの利用意向はありますか。(あてはまるもの1つに○) また、「1.」

に○をつけた方は、日数も()内に数字でご記入ください。

1. 利用したい

⇒ () 日

2. 利用する必要はない

問54 問50で「ウ. ～ケ.」のいずれかに○をつけた方に伺います。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。

(あてはまるもの1つに○)

また、「1.」に○をつけた方は、日数もカッコ内に数字でご記入ください。

- | |
|-------------------------------|
| 1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ () 日 |
| 2. 休んで看ることは非常に難しい |

問56 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。 (あてはまるものすべてに○)

また、○をつけた各項目に、日数も () 内に数字でご記入ください。

なお、これらの「保育サービス」の利用には、一定の利用者負担が発生します。

利用している事業・日数（年間）	
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	⇒ () 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	⇒ () 日
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	⇒ () 日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で夕方から夜間まで、子どもを預かる事業)	⇒ () 日
5. ベビーシッター (地域住民が子どもを預かる事業)	⇒ () 日
6. その他 ()	
7. 利用していない	

→ 問58 問56で「1. ～6.」のいずれかに○をつけた方に伺います。

あて名のお子さんについて、私用（冠婚葬祭、リフレッシュ等）、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。 (あてはまるものすべてに○) また、○をつけた各項目に、日数も () 内に数字でご記入ください。なお、これらの「保育サービス」の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用したい	計 () 日
ア. 私用（買物、習い事等）、リフレッシュ目的	() 日
イ. 冠婚葬祭、子どもの親の通院	() 日
ウ. 不定期の就労	() 日
エ. その他 ()	() 日
2. 利用する必要はない ⇒ 問61	

問60 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

	対処方法	1年間の日数
1. あった	ア（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	（ ）泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを預かってもらう事業）	（ ）泊
	ウ. 上記「イ.」以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	（ ）泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	（ ）泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ）泊
	カ. その他（ ）	（ ）泊
2. なかった		

問61 問60で「1. あった ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」に○をつけた方に伺います。 ⇒「ア.」以外に○をつけた方は 問62へ

その場合の困難度はどの程度でしたか。 （あてはまるもの1つに○）

1. 非常に困難
2. どちらかというと困難
3. 特に困難ではない

問63 あて名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育てひろば」「児童館」「子ども家庭支援センター」などと呼ばれています）を利用していますか。

（あてはまるものすべてに○）

また、「1. 2.」に○をつけた方は、おおよその数字（頻度）もご記入ください。

1. 地域子育て支援拠点事業（子ども家庭支援センター、児童館、子育てひろばなど）
1週あたり （ ）回 もしくは 1ヵ月あたり （ ）回 程度
2. その他（ ）
1週あたり （ ）回 もしくは 1ヵ月あたり （ ）回 程度
3. 利用していない

問64 問63のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(あてはまるもの1つに○)

また、「1. 2. 」に○をつけた方は、おおよその数字(頻度)もご記入ください。

- | |
|---|
| 1. 利用していないが、今後利用したい |
| 1 週あたり () 回 もしくは 1 ヶ月あたり () 回 程度 |
| 2. すでに利用しているが、利用日数を増やしたい |
| 1 週あたり 更に () 回 もしくは 1 ヶ月あたり 更に () 回 程度 |
| 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない |

問65 下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。A～Cすべてについて「はい」「いいえ」のどちらかに○をしてください。

なお、BとCで「はい」を選んだ方は頻度もご記入ください。

サービスの種類(網掛け表示)		A	B	C
		知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい
1	ママ・パパクラス(両親学級)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
2	健康課の情報・相談サービス	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
3	保健所の情報・相談サービス	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
4	児童手当及び各種手当	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
5	子ども医療費助成制度(㊤医療証、㊦医療証)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
6	家庭教育に関する学習講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
7	就学相談・就園相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
8	保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
9	子育て相談(保育園・児童館)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度

サービスの種類（網掛け表示）		A	B	C
		知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい
10	児童館	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
11	ファミリー・サポート・センター（会員制による住民の一時預かりを中心とした相互援助活動）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
12	子ども家庭総合相談（子ども家庭支援センター）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
13	子育てサークル	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
14	子育てひろば事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
15	ひのっ子の子育て・子育て「知っ得ハンドブック」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
16	子育て情報サイト「ぼけっとなび」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
17	病後児保育事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
18	ショートステイ事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
19	トワイライトステイ事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
20	一時保育事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
21	通常保育事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度

サービスの種類（網掛け表示）		A	B	C
		知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい
22	延長保育事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
23	休日保育事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
24	夜間保育事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
25	認証保育所	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
26	学童クラブ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
27	放課後子ども教室事業「ひのたち」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度

新規 問65の1～27うち、C 今後利用したいで「2.いいえ」に1つでも○をつけた方にお伺いします。利用したいと思わない理由はどのようなことですか。 (あてはまるものすべてに○)

1. 時間がない
2. 立地が悪く、利用しづらい
3. 開催時間・日数等が合わない
4. サービスの利用方法がわからない
5. 地域に利用したいサービスがない
6. 自分がサービスの対象者になるのかがわからない
7. 利用料がかかる
8. その他（ ）
9. 特に理由はない

Ⅳ ご家族の状況について

Ⅳ 封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてお伺いします。

問70 封筒のあて名のお子さんの生年月をお伺いします。

平成（ ）年（ ）月生まれ

問72 あて名のお子さんから見て、この記入票を記入したのはどなたですか。

(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. 母親と父親 |
| 4. 祖父 | 5. 祖母 | 6. その他（ ） |

問74 この調査票に回答いただいている方の配偶関係について伺います。

(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問76 あて名のお子さんの身の回りの世話などを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

- | | | | |
|---------|---------|----------|-----------|
| 1. 主に母親 | 2. 主に父親 | 3. 主に祖父母 | 4. その他（ ） |
|---------|---------|----------|-----------|

問77 あなたはどの小学校の学区にお住まいですか。(1つに○)

※該当する学校がわからない場合は、別添の表を参考にしてください。

- | | | |
|------------|-------------|------------|
| 1. 日野第一小学校 | 2. 豊田小学校 | 3. 日野第三小学校 |
| 4. 日野第四小学校 | 5. 日野第五小学校 | 6. 日野第六小学校 |
| 7. 潤徳小学校 | 8. 平山小学校 | 9. 日野第八小学校 |
| 10. 滝合小学校 | 11. 日野第七小学校 | 12. 南平小学校 |
| 13. 旭が丘小学校 | 14. 東光寺小学校 | 15. 仲田小学校 |
| 16. 夢が丘小学校 | 17. 七生緑小学校 | |

新規 あなたは、あて名のお子さんやきょうだいに対して、1月当たりどのくらい費用を使っていますか。()内に具体的な数字でお答えください。

あて名のお子さん	()円
あて名のお子さんを含む、子ども全員	()人()円

新規 あなたが1日にお子さんと接する平均的な時間を教えてください。()内に具体的な数字でお答えください。

()時間

V 日野市の子育て支援について

V 最後に、日野市の子育て支援策について伺います。

☆問78 市の子育て支援策として、今後何に力を入れていくべきだと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 妊娠・出産・乳幼児健診などの母子保健対策の充実
2. 児童手当・医療費・保育料・教育費など子育て費用の助成
3. 保育サービスの充実
4. 子どもとの接し方や対応の仕方など子育ての悩み事相談窓口の充実
5. 子どもの発達・性格・癖など生活の中でちょっと気になることを相談できる場所の充実
6. ハンディキャップを持つ子どもの発達支援・特別支援教育の充実
7. 子育てに関する情報提供の充実
8. 子育て中の親や子どもが気軽に集うことのできる場所・機会の提供・充実
9. 子どもの権利を守る条例（日野市子ども条例）の周知・啓発
10. 非行防止対策の充実
11. 豊かな体験ができる文化スポーツ教室など生涯学習の充実
12. 保育付き子育て講座の開催
13. 犯罪から子どもを守る体制の整備
14. 子どもへの虐待防止対策と体制の整備
15. 家事・育児の男女共同参加の意識づくり
16. 父親の育児参加の啓発・支援
17. 子育てしやすい労働環境づくりの企業への啓発
18. 公園など遊び場の整備
19. その他（ ）

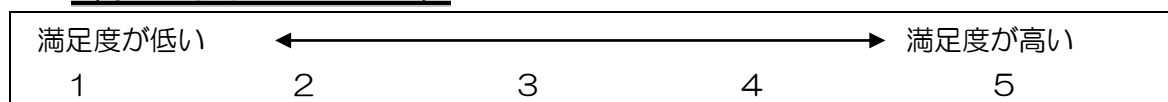
新規 子育て支援サービスの情報はどこから入手しますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 親族（親、兄弟姉妹など）
2. 友人、知人、隣近所
3. 子ども家庭支援センター、児童館、子育てひろば等
4. 市のホームページや広報誌、子育て情報サイト「ぼけっとなび」、パンフレット等
5. インターネットや SNS（日野市以外のもの）
6. テレビ、ラジオ、新聞
7. 市販の子育て雑誌、育児書
8. 情報の入手方法がわからない
9. その他（ ）

問79 日野市における子育て環境や支援への満足度についてお答えください。

(あてはまるもの1つに○)



質問は以上にて終わりです。

国、東京都、日野市に対し、子育て支援策に関するご意見やご要望、また子育てに関してお悩みのこと等がございましたら、簡潔にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

調査票は、同封の返信用封筒に入れ、●月●日（●）までにご投函くださいますようお願いいたします。切手は不要です。

日野市子ども・子育て支援に関するニーズ調査

【ご協力のお願い】

皆様には、日頃より日野市政にご理解、ご協力いただき厚く御礼申し上げます。

平成27年3月に「子ども・子育て支援法」をはじめとする「子ども・子育て関連3法」に基づく子ども・子育て支援新制度がスタートしました。

日野市では、子ども・子育て支援新制度開始に伴う事業計画として、子育てしたいまち しやすいまち日野を目指した「新！ひのっ子すくすくプラン（子ども・子育て支援事業計画）」（平成27～31年）を策定し、子育て支援施策を推進しております。

次期計画の策定にあたり、教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するため、本調査を行います。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。

この調査を実施するにあたっては、住民基本台帳の中から小学生のお子さん1, 200人を無作為で抽出し、送付をさせていただいております。**ご回答いただいた調査内容は、今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料にのみ利用**させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年●月

日野市長 大 坪 冬 彦

【回答にあたってのお願い】

1. 特にことわり書きのある場合以外については、あて名のお子さんについてお答えください。
2. アンケートは、**お子さんの保護者の方がお答えください。**
3. ご回答は、**選択肢に○をつけていただく場合と、数字などをご記入いただく場合**がございます。また、注意書きに従ってください。
4. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きや矢印等に従ってご回答ください。特にことわり書きのない場合は、次の設問にお進みください。
5. ご記入が済みましたら、お手数ですが、**同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストにご投函ください。**

提出（投函）期限：平成30年●月●日（●）

＜お問合せ先＞ 日野市子育て課 電話 042（585）1111

担当 ●（内線●）

事業一覧

- ママ・パパクラス（両親学級）**：不安を少しでも解消し、安心して妊娠・出産を迎えられるような教室を、妊婦さんとその家族を対象に開催しています。
- 児童手当及び各種手当**：児童手当は、児童を養育する方に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定や、次代の社会を担う児童の健やかな育ちに寄与することを目的とする制度です。その他ひとり親家庭に対する児童育成手当等があります。
- 子ども医療費助成制度**：医療証を都内の医療機関の窓口で提示することにより、保険適用の医療費の一部を助成する制度です。義務教育就学時には所得制限があります。
- 家庭教育に関する学習講座**：家庭教育の充実や保護者の教育力向上を図るため、家庭教育学級や生涯学習課による講演会などです。
- 就学相談・就園相談**：発達の状態や特性の種類・程度を考慮しながら、お子様に適した学校・学級等がどこであるかの相談を行っています。
- 保育所や幼稚園の園庭等の開放**：園庭を定期的に開放し、子育て家庭が安心・安全に外遊びができる場所を提供する事業です。
- 児童館**：地域の0歳から18歳までの子どもたちと、その保護者が気軽に集える場所です。子どもたちを心身ともに健やかに育成することを目的とし、家庭・地域・学校との連携を大切にしながら、子育て・子育て支援を行っています。
- ファミリー・サポート・センター**：手助けが必要な方（依頼会員）と、手助けができる方（提供会員）が、困ったときはお互い様の気持ちで「助け合う」有償ボランティアの会員組織です。
- 子ども家庭総合相談（子ども家庭支援センター）**：子育ての疑問や質問、悩みや不安などの相談を電話や面談でお受けしています。
- 子育てサークル**：子どもとその保護者が定期的に集まって、一緒に遊びながら友達作りをしたり、情報交換をしたりして、子育てについて学び、悩みを相談しながら「子育てを共にしていこう！」とするサークル活動です。
- 子育てひろば事業**：乳幼児とその保護者の方が立ち寄り、遊んだり、相談したり、情報を得たりできる場を提供しています。保育園や児童館でも行っています。
- ひのっ子の子育て・子育て「知っ得ハンドブック」**：日野市で安心して楽しみながら子育てするために、日野市の子育て情報を集約し、一冊の本にまとめたものです。
- 子育て情報サイト「ばけっとなび」**：市の子育て支援策や子育てに役立つ情報を、子育て中または今後子育てを始める世帯に伝えるための「子育て情報」に特化したサイトです。
- 病児・病後児保育事業**：病气中や病気の回復期にある0歳から10歳未満の子どもで、仕事や冠婚葬祭などの理由により、家庭での保育が困難な場合に、一時的に保育いたします。
- ショートステイ事業**：家庭における児童の養育がさまざまな事情で養育困難になった場合に、お子さんを一時的に宿泊を伴って預かる事業です。
- トワイライトステイ事業**：ご家族の入院、勤務での残業、地域活動や学習活動への参加などの事情で、一時的に夜間の保育ができないときにお子さんをお預かりする事業です。
- 一時保育事業**：ご家族の入院通院介護、育児疲れ解消、パート、通院などさまざまな事情で一時的に保育ができないとき、お子さんをお預かりし、保護者の方の育児の負担を軽減する事業です。
- 通常保育事業**：保育所（園）は、仕事や病気等のために家庭内の保育ができない場合に限り、保護者に代わって保育することを目的とした施設であり、通常保育とは、通常の開所時間内に保育を実施することです。
- 延長保育事業**：就労形態の多様化等に伴い、やむを得ない理由により、保育時間を延長して児童を預けられる事業です。
- 休日保育事業**：休日に、就労等によりお子様の保育が出来ない場合に、保育園で、お子様をお預かりして保育をする制度です。
- 夜間保育事業**：保護者が仕事などの理由で夜間に家庭での保育ができない場合に保育を実施する事業。
- 認証保育所**：東京都の認証を受けた保育施設です。
- 学童クラブ**：保護者が就労等により昼間家庭にいない児童を対象に、適切な遊びと生活の場を提供し、児童の健全な育成を図ることを目的とする事業です。
- 放課後子ども教室事業「ひのっち」**：日野市内の全小学生を対象に、給食のある平日の放課後、市内小学校17校の教室、校庭、体育館などを活動場所として、放課後の子どもたちの居場所づくりを、地域の方々の協力を得て実施する市の事業です。

I 地域における子育て支援について

I - 1 子育て環境や子育て支援の現状についてお伺いします。

問1 あなたは、子育てを楽しんでいることが多いですか？それとも辛いと感じることが多いですか？（あてはまるもの1つに○）

1. 楽しいと感じることの方が多い
2. 楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい
3. 辛いと感じることの方が多い
4. その他（ ）
5. わからない

問2 子育てに関して日常悩んでいること、または、気になることはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 病気・発育・発達に関すること
2. 食事や栄養に関すること
3. しつけの方法がよくわからないこと
4. 子どもとの接し方に自信がもてないこと
5. 子どもと触れあう時間を十分に取れないこと
6. 話し相手や相談相手がいないこと
7. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
8. 子どもの教育・学力に関すること
9. 友達づきあい（いじめなどを含む）に関すること
10. 学校不適應（不登校等）の問題について
11. 子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと
12. 子育てに関して配偶者・パートナーと意見が合わないこと
13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場等周囲の目が気になること
14. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
15. 子どもを叱りすぎているような気がする
16. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと
17. 地域の子育て支援サービスの内容や利用方法がよくわからないこと
18. 子どもの気持ちがくみ取れない、わからないこと
19. その他（ ）
20. 特に悩んでいることはない

問4 子どもに対して、思わずたいたり、子どもの心を傷つけてしまうような言動をしたり、子どもの相手や世話をしないことがありますか。(あてはまるもの1つに○)

1. よくある
2. たまにある
3. したいと思うことはよくあるが、行動には移さない
4. ほとんどない
5. まったくない

I - 2 子育て環境について伺います。

問8 子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（あてはまるもの1つに○）

1. いる/ある ⇒ 問9へ 2. ない ⇒ 問10へ

問9 問8で「1. いる／ある」に○をつけた方にお伺いします。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 祖父母等の親族
2. 友人や知人
3. 近所の人
4. 子育て支援施設（地域子育て支援拠点、
児童館等）・NPO
5. 保健センター（健康課）・保健所
6. 保育士
7. 幼稚園教諭
8. 民生委員・児童委員
9. かかりつけの医師
10. 子育てひろば
11. 子ども家庭支援センター
12. インターネット等（SNS 等）
13. 子育てサークル
14. その他（例：ベビーシッター）
（ ）

I - 3 地域での子育て状況について伺います。

問10 地域に親子でつきあえる知人または友人などがいますか。 (2つまで○)

1. 家族同様につきあっている人がいる
2. 必要なときに、子どもを預けられる人がいる
3. レジャー等を楽しむことのできる人がいる
4. 気軽におしゃべりできる人がいる
5. 日常的にあいさつできる人がいる
6. 地域に親子でつきあえるような人などはいない

新規 あなたは、地域の人から見守られていると感じますか（あてはまるものすべてに○）

1. とても見守られている
2. どちらかと言えば見守られている
3. どちらとも言えない
4. どちらかと言えば見守られていない
5. まったく見守られていない
6. よくわからない

新規 あなたは日常生活において孤立感を感じていますか。 (あてはまるもの1つに○)

1. 強く感じる
2. やや感じる
3. あまり感じない
4. 全く感じない
5. わからない

新規 問●で「1. 強く感じる」、「2. やや感じる」に○をつけた方にお伺いします。孤立感を和らげるためにどんなことが地域で必要ですか。

(あてはまるもの3つまでに○)

1. 家事・育児のサポート
2. 本音で子育てについて話ができる人
3. 相談できる専門家・経験者
4. 子育て以外で活動できる場
5. 同じ立場の親の会
6. 時には自分のための時間を持てるように、子どもを預けられる場
7. 保育付きの実習や勉強の場
8. 子育て仲間と気軽に集える場（屋内）
9. 地域全体で子育てへの理解を深めるような働きかけ
10. 地域全体で障がい児等への理解を深める働きかけ
11. その他（)
12. 特に必要ない

新規 地域の人にちょっと頼まれた場合に、私にもできると思うことはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. ちょっとした買い物 | 7. 話し相手 |
| 2. 子育ての相談 | 8. 近所のグループづくり |
| 3. 短時間の子どもの預かり | 9. その他 |
| 4. 保育所の送迎 | () |
| 5. 食事づくり | 10. わからない |
| 6. 宿題をみる | 11. 特にない |

Ⅱ 育成基盤づくりについて

Ⅱ - 1 あて名のお子さんの健康についてお伺いします。

問19 お子さんの朝食のとり方についてお答えください。(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|-----------------|--------------|--------------|
| 1. 毎日食べる | 2. 週に5～6回食べる | 3. 週に3～4回食べる |
| 4. 週に1～2回しか食べない | 5. ほとんど食べない | |

Ⅱ - 2 あて名のお子さんの保護者の就労状況についてお伺いします。

問21 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)を伺います。

(1) 母親【父子家庭の場合は記載不要】 (あてはまるもの1つに○)

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
 6. これまでに就労したことはない
- } ⇒ (2) ^

(1) -1 問21(1)で「1. ～4. 」(就労している)に○をつけた方にお伺いします。
1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間含む)」を()
内にお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパ
ターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前
の状況についてお答えください。

1週あたり () 日 1日あたり () 時間

(1) -2 問21(1)で「1. ～4. 」(就労している)に○をつけた方にお伺いします。
家を出る時間と帰宅時間を()内にお答えください。時間が一定でない場合
は、もっとも多いパターンでお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、
休業に入る前の状況についてお答えください。(※時間は必ず24時間制でお答
えください)

家を出る時間 () 時 帰宅時間 () 時

(2) 父親【母子家庭の場合は記載不要】 (あてはまるもの1つに○)

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまでに就労したことはない

⇒ 問23へ

(2) -1 問21 (2) で「1. ～4. 」(就労している) に○をつけた方にお伺いします。

1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間含む)」を()
内にお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパ
ターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況
についてお答えください。

1週あたり () 日 1日あたり () 時間

(2) -2 問21 (2) で「1. ～4. 」(就労している) に○をつけた方にお伺いします。

家を出る時間と帰宅時間を()内にお答えください。時間が一定でない場合
は、もっとも多いパターンでお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に
入る前の状況についてお答えください。

(※時間は必ず24時間制でお答えください)

家を出る時間 () 時 帰宅時間 () 時

問22 問21の(1)母親または(2)父親で「3. 4. 」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方に伺います。

フルタイムへの転換希望はありますか。（母親）と（父親）それぞれについてお答えください。（あてはまるもの1つに○）

(1) 母親

1. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問23 問21の(1) 母親または(2) 父親で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまでに就労したことがない」に○をつけた方に同います。

就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する（ ）内には数字を記入してください

(1) 母親

- [illegible]

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
 2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい
 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- ⇒希望する就労形態 ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
イ. パートタイム・アルバイト等（「フルタイム」以外）
→1週あたり（ ）日 1日あたり（ ）時間

Ⅱ - 3 あて名のお子さんが病気の際の対応についてお伺いします。

問24 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。 (あてはまるもの1つに○)

1. あった ⇒ 問25へ 2. なかった ⇒ 問37へ

問25 あて名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかった場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。 (半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. 父親が休んだ	() 日
	イ. 母親が休んだ	() 日
	ウ. (同居者を含む) 親族・知人に預けた	() 日
	エ. 就労していない保護者がみた	() 日
	オ. 病児・病後児の保育サービスを利用した	() 日
	カ. ベビーシッターを頼んだ	() 日
	キ. ファミリー・サポート・センターにお願いした	() 日
	ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日
	ケ. その他 ()	() 日
2. なかった		

問26 問25で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方に伺います。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等に預けたい」と思われましたか。

(1つだけ○) また、「1.」に○をつけた方は、日数も()内に数字でご記入ください。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ () 日 ⇒ 問52へ
2. 利用したいとは思わない ⇒ 問53へ

⇒ 問29へ

問29 問25で「ウ.～ケ.」のいずれかに○をつけた方に伺います。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。

(あてはまるもの1つに○) また、「1.」に○をつけた方は、日数もカッコ内に数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ () 日
2. 休んで看ることは非常に難しい

問31 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

	対処方法	1年間の日数
1. あった	ア（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	（ ）泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを預かってもらう事業）	（ ）泊
	ウ. 上記「イ.」以外の保育事業（ベビーシッター等）を利用した	（ ）泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	（ ）泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ）泊
	カ. その他（ ）	（ ）泊
	2. なかった	

問32 問31で「1. あった ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」に○をつけた方に伺います。 ⇒「ア.」以外に○をつけた方は 問37へ

その場合の困難度はどの程度でしたか。（あてはまるもの1つに○）

1. 非常に困難
2. どちらかという困難
3. 特に困難ではない

Ⅱ - 4 仕事と子育ての両立支援についてお伺いします。

問35 下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。A～Cすべてについて「はい」「いいえ」のどちらかに○をしてください。

なお、BとCで「はい」を選んだ方は頻度もご記入ください。

サービスの種類（網掛け表示）		A	B	C
		知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい
1	ママ・パパクラス（両親学級）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
2	健康課の情報・相談サービス	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度

サービスの種類（網掛け表示）		A	B	C
		知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい
3	保健所の情報・相談サービス	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
4	児童手当及び各種手当	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
5	子ども医療費助成制度（㊟医療証、㊞医療証）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
6	家庭教育に関する学習講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
7	就学相談・就園相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
8	保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
9	子育て相談（保育園・児童館）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
10	児童館	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
11	ファミリー・サポート・センター（会員制による住民の一時預かりを中心とした相互援助活動）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
12	子ども家庭総合相談（子ども家庭支援センター）	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
13	子育てサークル	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
14	子育てひろば事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
15	ひのっ子の子育て・子育て「知っ得ハンドブック」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度

サービスの種類（網掛け表示）		A	B	C
		知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい
16	子育て情報サイト「ぽけっとなび」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
17	病後児保育事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
18	ショートステイ事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
19	トワイライトステイ事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
20	一時保育事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
21	通常保育事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
22	延長保育事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
23	休日保育事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
24	夜間保育事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
25	認証保育所	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
26	学童クラブ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
27	放課後子ども教室事業「ひのっち」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
	Bで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度
	Cで「はい」を選んだ方	よく使う	まあまあ使う	1～2回程度

新規 問35の1～27うち、C 今後利用したいで「2.いいえ」に1つでも○をつけた方にお伺いします。利用したいと思わない理由はどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 時間がない
2. 立地が悪く、利用しづらい
3. 開催時間・日数等が合わない
4. サービスの利用方法がわからない
5. 地域に利用したいサービスがない
6. 自分がサービスの対象者になるのかわからない
7. 利用料がかかる
8. その他 ()
9. 特に理由はない

Ⅲ 放課後の過ごし方について

Ⅲ - 1 小学校の放課後の過ごし方についてお伺いします。

問36 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）は、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

なお、「1.～7.」に○をつけた方は、それぞれ希望する週あたりの日数を（ ）内に数字でご記入ください。

また、「8. 学童クラブ」に○をつけた方は、利用を希望する週あたりの日数と希望する時間を（ ）内に数字でご記入ください。

(※時間は必ず24時間制でお答えください)

1. 自宅	週 () 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 () 日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 () 日くらい
4. 児童館	週 () 日くらい
5. ファミリー・サポート・センター(利用料あり)	週 () 日くらい
6. その他(公民館、公園など)	週 () 日くらい
7. 放課後子ども教室「ひのっち」	週 () 日くらい
8. 学童クラブ (利用料あり)	週 () 日くらい
※就労等の要件があります	⇒下校時から () 時まで

問37 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）は、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

（あてはまるものすべてに○）

なお、「1. ～7.」に○をつけた方は、それぞれ希望する週あたりの日数を（ ）内に数字でご記入ください。

また、「8. 学童クラブ」に○をつけた方は、利用を希望する週あたりの日数と希望する時間を（ ）内に数字でご記入ください。

（※時間は必ず24時間制でお答えください）

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館	週（ ）日くらい
5. ファミリー・サポート・センター（利用料あり）	週（ ）日くらい
6. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい
7. 放課後子ども教室「ひのっち」	週（ ）日くらい
8. 学童クラブ（利用料あり） ※就労等の要件があります	週（ ）日くらい ⇒下校時から（ ）時まで

問38 問36または問37で「8. 学童クラブ」に○をつけた方に伺います。

あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。

（「（1）土曜日」、「（2）日曜日・祝日」それぞれあてはまるもの1つに○）

また、利用したい時間帯（何時から何時まで）を（ ）内に数字でお答えください。

（※時間は必ず24時間制でお答えください）

なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇨	利用したい時間帯 （ ）時から（ ）時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		
3. 利用希望はない		

（2）日曜日・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇨	利用したい時間帯 （ ）時から（ ）時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		
3. 利用希望はない		

問39 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。 (あてはまるもの1つに○)

また、利用したい時間帯(何時から何時まで)を()内に数字でお答えください。

(※時間は必ず24時間制でお答えください)

なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} →	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		()時から()時まで
3. 利用希望はない		

問40 問36または問37で『7. 放課後子ども教室「ひのっち」』に○をつけた方に伺います。

あて名のお子さんについて、土曜日や夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に「ひのっち」を実施していれば利用したいですか。 (あてはまるもの1つに○) (※時間は必ず24時間制でお答えください)

1. 頻繁に利用したい	} →	利用したい時間帯
2. 時折利用したい		()時から()時まで
3. 利用希望はない		

Ⅳ ご家族の状況について

Ⅳ 封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてお伺いします。

問41 封筒のあて名のお子さんの生年月をお伺いします。

平成()年()月生まれ

問43 あて名のお子さんから見て、この記入票を記入したのはどなたですか。

(あてはまるもの1つに○)

1. 母親	2. 父親	3. 母親と父親
4. 祖父	5. 祖母	6. その他()

問45 この調査票に回答いただいている方の配偶関係について伺います。

(あてはまるもの1つに○)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問47 あて名のお子さんの身の回りの世話などを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係を教えてください。 (あてはまるもの1つに○)

1. 主に母親	2. 主に父親	3. 主に祖父母	4. その他()
---------	---------	----------	-----------

問48 あなたはどの小学校の学区にお住まいですか。 (1つに○)

※該当する学校がわからない場合は、別添の表を参考にしてください。

1. 日野第一小学校	2. 豊田小学校	3. 日野第三小学校
4. 日野第四小学校	5. 日野第五小学校	6. 日野第六小学校
7. 潤徳小学校	8. 平山小学校	9. 日野第八小学校
10. 滝合小学校	11. 日野第七小学校	12. 南平小学校
13. 旭が丘小学校	14. 東光寺小学校	15. 仲田小学校
16. 夢が丘小学校	17. 七生緑小学校	

新規 あなたは、あて名のお子さんやきょうだいに対して、1月当たりどのくらい費用を使っていますか。 () 内に具体的な数字でお答えください。

あて名のお子さん	() 円
あて名のお子さんを含む、子ども全員 () 人	() 円

新規 あなたが1日にお子さんと接する平均的な時間を教えてください。
() 内に具体的な数字でお答えください。

() 時間

V 日野市の子育て支援について

V 最後に、日野市の子育て支援策についてお伺いします。

問49 市の子育て支援策として、今後何に力を入れていくべきだと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 妊娠・出産・乳幼児健診などの母子保健対策の充実
2. 児童手当・医療費・保育料・教育費など子育て費用の助成
3. 保育サービスの充実
4. 子どもとの接し方や対応の仕方など子育ての悩み事相談窓口の充実
5. 子どもの発達・性格・癖など生活の中でちょっと気になることを相談できる場所の充実
6. ハンディキャップを持つ子どもの発達支援・特別支援教育の充実
7. 子育てに関する情報提供の充実
8. 子育て中の親や子どもが気軽に集うことのできる場所・機会の提供・充実
9. 子どもの権利を守る条例（日野市子ども条例）の周知・啓発
10. 非行防止対策の充実
11. 豊かな体験ができる文化スポーツ教室など生涯学習の充実
12. 保育付き子育て講座の開催
13. 犯罪から子どもを守る体制の整備
14. 子どもへの虐待防止対策と体制の整備
15. 家事・育児の男女共同参加の意識づくり
16. 父親の育児参加の啓発・支援
17. 子育てしやすい労働環境づくりの企業への啓発
18. 公園など遊び場の整備
19. その他 ()

問50 日野市における子育て環境や支援への満足度についてお答えください。

(あてはまるもの1つに○)

満足度が低い	←	→	満足度が高い
1	2	3	4 5

質問は以上にて終わりです。

国、東京都、日野市に対し、子育て支援策に関するご意見やご要望、また子育てに
 してお悩みのこと等がございましたら、簡潔にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

調査票は、同封の返信用封筒に入れ、●月●日（●）までにご投函くださいます
 ようお願いいたします。切手は不要です。

Ⅵ 放課後、休日の過ごし方について

ここからは、あて名のお子さんがお答えください。

Ⅵ あて名のお子さんご本人におうかがいします。

新規 あなたは、放課後や休日は誰と過ごしていますか。また誰と過ごしたいですか。
(あてはまるものすべてに○)

【過ごしている人】	【過ごしたい人】
1. 家族	1. 家族
2. 祖父母や知り合いの人	2. 祖父母や知り合いの人
2. 学校の友だち	2. 学校の友だち
3. 塾など習い事の友だち	3. 塾など習い事の友だち
4. クラブ活動などの仲間	4. クラブ活動などの仲間
5. その他 ()	5. その他 ()

新規 あなたは、放課後や休日はどこで過ごしていますか。またどこで過ごしたいですか。
(あてはまるものすべてに○)

【過ごしている場所】	【過ごしたい場所】
1. 自分の家	1. 自分の家
2. 祖父母や知り合いの人の家	2. 祖父母や知り合いの人の家
2. 友だちの家	2. 友だちの家
3. 塾など習い事	3. 塾など習い事
4. 部活	4. 部活
5. 児童館	5. 児童館
6. ファミリー・サポート・センター	6. ファミリー・サポート・センター
7. 公民館、公園。図書館など 日野市の施設	7. 公民館、公園。図書館など 日野市の施設
8. 放課後子ども教室「ひのっち」	8. 放課後子ども教室「ひのっち」
9. 学童クラブ	9. 学童クラブ
10. その他 ()	10. その他 ()

新規 あなたは、平日、休日は何時間くらい遊んでいますか。

() 内に数字でご記入ください。

平 日 () 時間
休 日 () 時間

新規 あなたは、平日、休日は何時間くらい宿題や習い事をしていますか。

() 内に数字でご記入ください。

平 日 () 時間
休 日 () 時間

新規 あなたの、友だちとの付き合い方の満足度を教えてください。

(あてはまるもの1つに○)

満足度が低い	←	→	満足度が高い
1	2	3	4 5

新規 あなたは、学校に行くのが嫌になることがありますか。またその理由は何ですか。(あてはまるもの1つに○)

1. ある	⇒ 問○へ
2. ない	

新規 問○で「1. ある」に○をつけた方に伺います。その理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 授業がわからない	7. 学校の決まりごと(校則)がきびしい
2. 勉強したくない	8. 委員会や係活動
3. 友だちとうまくいかない	9. クラブ活動
4. いじめられている	10. 自由がない
5. 先生が悩みや意見を聞いてくれない	11. その他
6. 給食	()

質問は以上にて終わりです。

ご協力ありがとうございました。

調査票は、同封の返信用封筒に入れ、●月●日(●)までにご投函くださいますようお願いいたします。切手は不要です。

日野市子ども・子育て支援に関するニーズ調査 【ご協力のお願い】

皆様には、日頃より日野市政にご理解、ご協力いただき厚く御礼申し上げます。

平成27年3月に「子ども・子育て支援法」をはじめとする「子ども・子育て関連3法」に基づく子ども・子育て支援新制度がスタートしました。

日野市では、子ども・子育て支援新制度開始に伴う事業計画として、子育てしたいまち しやすいまち日野を目指した「新！ひのっ子すくすくプラン（子ども・子育て支援事業計画）」（平成27～31年）を策定し、子育て支援施策を推進しております。

次期計画の策定にあたり、教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するため、本調査を行います。

この調査は、子育て支援関連事業者・団体の方にご協力をお願いするものです。

ご回答いただいた調査内容は、今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料にのみ利用させていただくもので、個々の回答内容が他にもれたり、調査の目的以外に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年●月

日野市長 大坪 冬彦

【回答にあたってのお願い】

- 1 ご回答は、選択肢に○をつけてお選びください
- 2 ○をつける数が設問によって異なりますので、注意書きに従ってください。
また、その他をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 3 設問によって、回答する方が限られている場合があります。ことわり書きに従ってください。
- 4 ご回答しにくい設問がありましたら回答せずに、次の設問に進んでいただいてもかまいません。
- 5 ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストにご投函ください。

提出（投函）期限：平成30年●月●日（●）

＜お問合せ先＞ 日野市子育て課 電話 042（585）1111

担当 ●（内線●）

1 施設・グループの概要について

問1 貴施設・貴グループの活動内容の種類についてお答えください。

施設の名称

施設の所在地

施設の種類

1. 保育園・保育所	
2. 幼稚園	
3. 子育て活動グループ・NPO	
4. その他（	）

新規 前問の「施設の種類」で「1. 保育園・保育所」または「2. 幼稚園」に○をつけた方に伺います。

認定こども園へ移行する考えはありますか。 （あてはまるもの1つに○）

1. すでに移行している	
2. 今後移行する予定	
3. 移行の予定はない	

新規 問●で「1. すでに移行している」または「2. 今後移行する予定」に○をつけた方に伺います。移行した類型はどれですか。 （あてはまるもの1つに○）

1. 幼保連携型	2. 幼稚園型	3. 保育所型	4. 地方裁量型
----------	---------	---------	----------

新規 問●で「1. すでに移行している」または「2. 今後移行する予定」に○をつけた方に伺います。新制度へ移行した理由をお聞かせください。 （あてはまるものすべてに○）

1. これまで通りの活動ができるから	
2. 児童福祉施設、学校の法的位置づけとなるから	
3. 運営的に増収と成るから	
4. 地域に選べる保育所・幼稚園がないから	
5. 保護者・子どものため	
6. 職員の処遇改善につながるから	
7. その他（	）

2 家庭や地域での子育ての実態について

問2 日々子どもやその親たちと接する中で、親が子育てに関してどのような悩みや問題を抱えていると感じますか。 (あてはまるものすべてに○)

1. 病気・発育・発達に関すること
2. 食事や栄養に関すること
3. 育児の方法がよくわからない事
4. しつけの仕方がわからない
5. 子どもとの接し方に自信がもてない
6. 子どもとふれあう時間を十分取れない
7. 話し相手や相談相手がいない
8. 仕事や自分のやりたいことが十分できない
9. 子どもの教育に関すること
10. 友達づきあい
11. 登園拒否などの問題
12. 子育てに関しての配偶者（パートナー）の協力が少ない
13. 子育てに関しての配偶者（パートナー）と意見が合わない
14. 自分の子育てについて親族近隣の人・職場等周囲の目が気になる
15. 配偶者（パートナー）以外に子育てを手伝ってくれる人がいない
16. 子どもを叱りすぎているような気がする
17. 子育てのストレスがたまって子どもに手を上げたり、世話をしなかったりする
18. 地域の子育て支援サービスの内容や利用方法がわからない
19. 子どもの気持ちがくみ取れない、わからないこと
20. その他（）
21. 特に悩んでいる事はない

新規 子どもの育ちに大切なことはどんなことだと思いますか

(あてはまるものすべてに○)

1. 家族の支援
2. 他の大人の援助
3. 子どものことを気にかけてくれる
地域社会
4. 親身に気遣う学校（園）
5. 保護者の地域活動への協力
6. 地域社会の承認
7. 子どもの社会的役割
8. 奉仕活動（ボランティア活動）
9. 安全・安心な環境
10. 家庭の規範
11. 家庭外の規範
12. 大人の規範としての役割
13. 仲間との交流
14. 年齢にふさわしい発達への期待
15. 創造活動
16. 家庭外活動
17. 自然や生命とのふれあい
18. 職業との出会い
19. 消費活動
20. 健康活動
21. その他（ ）

新規 子どものあるべき姿としてどう考えますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 他の人への思いやる気持ちを
持っている
2. 人の役に立つ活動ができる
3. 約束を守るなどの誠実さを持っ
ている
4. 責任感がある
5. 食事や睡眠などに対してふさわしい考
え方を持っている
6. 住んでいる地域に愛着を感じている
7. 子どもが我慢することの大切さを知っ
ている
8. 自分のよいところを認識している
9. 自分の成長を実感し、毎日を楽しく過
ごしている
10. 将来への希望を持ち、前向きである
11. 計画性と決断力がある
12. コミュニケーション能力がある
13. 誘惑やいじめに負けない力を身につけ
ている
14. 争いに対して平和的に解決するための
力を身につけている
15. 他者の人権を尊重し、差別や偏見のな
い社会の実現を願っている
16. 自己情報を管理する力を身につけてい
る
17. いろいろな活動において最後まで取り
組もうとする
18. 学びへの意欲がある
19. その他（ ）

問3 現在、児童虐待が大きな問題となっています。虐待の原因は何だと思いませんか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 核家族化の進行
2. 地域の人間関係の希薄化
3. 父親の長時間勤務による母親の孤立化
4. 育児体験の減少
5. 親が未熟で自分の感情を抑えられないから
6. 親が子ども以外のことでストレスにさらされている
7. 親の成育歴による世代間連鎖
8. 経済的困窮
9. 親の疾病・障害・精神疾患
10. ひとり親
11. 配偶者（パートナー）からの暴力
12. その他（

問4 児童虐待を防止するにはどのような取り組みが必要だと思いますか。

(あてはまるもの3つまで○)

1. 日常的な育児相談機能の強化
2. 妊産婦・産前産後の検診等の母子保健事業の充実
3. 福祉、教育、保健、医療機関、NPO等民間機能、市民団体との連携強化
4. 学校、保育所、幼稚園施設等との連携と早期発見及び適切な対応の仕組みづくり
5. 学校、保育所、幼稚園施設等での教育と人材確保
6. 在宅支援の充実など育児負担の軽減
7. 母親の育児不安への早期対応、カウンセリング、治療の実施
8. 親子で行ける居場所づくり
9. 虐待通報の義務化、警察・児童相談所介入の強化
10. 虐待加害者の重罰化、治療の義務化
11. 子ども自身の自己決定能力習得のための教育
12. 一時保護所機能を持つ施設や里親の拡充
13. その他（ ）

3 サービスの動向について（保育関連施設の方、該当される場合にお答えください。）

問5 今後の保育サービスの需要について、どのような見通しを持っていますか。

（あてはまるもの1つに○）

- | | |
|------------------|---|
| 1. 今後、さらに増加すると思う | |
| 2. やや増加していくと思う | |
| 3. ほぼ、横ばいと思う | |
| 4. 需要は減少していくと思う | |
| 5. その他（ | ） |
| 6. わからない | |

問6 問5で答えた見通しの下で平日の保育サービスの定員・時間についてお答えください。（①～④項目それぞれ1つだけ○）

①基本定員の拡大について

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 考えたい | 2. 考えていない |
|---------|-----------|

②基本となる営業時間について

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1. 拡大したい | 2. 縮小したい | 3. 現状維持でよい |
|----------|----------|------------|

③延長保育の拡大について

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 考えたい | 2. 考えていない |
|---------|-----------|

④延長保育の時間の拡大について

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1. 拡大したい | 2. 縮小したい | 3. 現状維持でよい |
|----------|----------|------------|

問7 土曜の保育サービスの定員・時間についてお答えください。

（①～④項目それぞれ1つだけ○）

①基本定員の拡大について

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 考えたい | 2. 考えていない |
|---------|-----------|

②基本となる営業時間について

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1. 拡大したい | 2. 縮小したい | 3. 現状維持でよい |
|----------|----------|------------|

③延長保育の拡大について

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 考えたい | 2. 考えていない |
|---------|-----------|

④延長保育の時間の拡大について

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1. 拡大したい | 2. 縮小したい | 3. 現状維持でよい |
|----------|----------|------------|

問8 休日の保育サービスの定員・時間についてお答えください。

(①～④項目それぞれ1つだけ○)

①基本定員の拡大について

1. 考えたい 2. 考えていない

②基本となる営業時間について

1. 拡大したい 2. 縮小したい 3. 現状維持でよい

③延長保育の拡大について

1. 考えたい 2. 考えていない

④延長保育の時間の拡大について

1. 拡大したい 2. 縮小したい 3. 現状維持でよい

問9 入所・利用定員を増やす場合、障害となる要素をお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

1. 職員の増員が追いつかない
2. 施設の規模をこれ以上拡大できない
3. 施設を増築する資金がない
4. 少子化が進んでおり、今後が不安
5. 連携している施設の協力を得られない
6. 情報が十分でなく本当に需要があるかどうか不安
7. 定員増を行なうと経営を圧迫する
8. 職員の人達との話し合いがうまくいきそうにない
9. 保育の質が落ちることが懸念される
10. 職員の長時間労働をこれ以上進められないため
11. その他（

上記障害について必要と思う支援は何だと思いますか

[illegible]

問10 今後実施を検討している事業があれば選んでください。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|---------------------------------|
| 1. 病児・病後児保育事業 | 8. 延長保育事業 |
| 2. 子育て短期支援事業（ショートステイ事業） | 9. 休日保育事業 |
| 3. 子育て短期支援事業（トワイライト事業） | 10. 夜間保育事業 |
| 4. 放課後児童健全育成事業 | 11. 産後支援ヘルパー事業 |
| 5. 一時保育事業 | 12. 訪問型一時保育事業 |
| 6. 子育てひろば事業 | 13. 認証保育所 |
| 7. 通常保育事業 | 14. その他（ ） |

4 子育て支援活動について

問11 日々の事業や活動を通して保護者の方と接する中で、保護者の方々が子育てをするにあたって地域に求めている事はどんな事だと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------------|--|
| 1. 子育ての相談や情報交換をしたい | |
| 2. 危険な遊びやいじめを見つけたら注意してほしい | |
| 3. 遊びの相手やスポーツと一緒にしてほしい | |
| 4. 子ども会やお祭りなど子どもが参加できる活動や行事 | |
| 5. 緊急時に子どもを預かってほしい | |
| 6. 地域で子どもを見守り育てるという気持ちをもってほしい | |
| 7. とともに子育てできるグループやサークルなどがほしい | |
| 8. その他（ ） | |
| 9. 特に求めている事はない | |

問13 最近の子育て中の家庭について、あてはまると思うことは何ですか。
はまるものすべてに○

(あて

1. 子どもに対して、過保護、甘やかせ過ぎや過干渉である
2. テレビ、映画、雑誌、インターネット等が子どもに悪い影響を及ぼしている
3. 家庭での子育て、しつけや教育のし方がわからない親が増えている
4. 家庭での子育て、しつけや教育に無関心な親が増えている
5. 学校や塾など外部の教育機関に、しつけや教育を依存しすぎている
6. 父親の存在感が希薄化している
7. 家庭での子育て、しつけや教育に自信を持てず不安に思う親が増えている
8. 子どもが親以外の大人（祖父母、近所の人）とふれあう機会が低下している
9. 家庭での子育て、しつけや教育について明確な方針を持たない親が増えている
10. 親子がふれあい、ともに行動する機会が不足している
11. 家族一人ひとりが個人主義化（家族が多様化）している
12. 子どもにいろいろな体験をさせる機会が不足している
13. 子育て、しつけや教育についての相談相手（祖父母等）が不足している
14. 親に対する子どもの信頼感が低下している
15. 親自身の日常生活にゆとりがない
16. 子どもが兄弟・姉妹、友人等の間で互いに励まし競い合わせる機会が不足している
17. 子どもが、働く親の姿を知る機会が不足している
18. 親になるまで、小さな子どもと接する機会が減っている
19. いろいろな悩みながらも、がんばって子育てをしている
20. その他（

)

問14 現在、取り組んでいる子育て支援活動についてお聞かせください。

問15 日野市における子育て環境や支援への満足度についてお答えください。

(1つだけ○)

満足度が低い	←		→	満足度が高い
1	2	3	4	5

質問は以上にて終わりです。国、東京都、日野市に対し、子育て支援策に関するご意見やご要望などがございましたら、ご自由にご記入ください。

[illegible]

ご協力ありがとうございました。

調査票は、同封の返信用封筒に入れ、●月●日（●）までにご投函くださいますようお願いいたします。（切手は不要です。）

日野市子ども・子育て支援に関するニーズ調査 【ご協力のお願い】

皆様には、日頃より日野市政にご理解、ご協力いただき厚く御礼申し上げます。

平成27年3月に「子ども・子育て支援法」をはじめとする「子ども・子育て関連3法」に基づく子ども・子育て支援新制度がスタートしました。

日野市では、子ども・子育て支援新制度開始に伴う事業計画として、子育てしたいまち しやすいまち日野を目指した「新！ひのっ子すくすくプラン（子ども・子育て支援事業計画）」（平成27～31年）を策定し、子育て支援施策を推進しております。

次期計画の策定にあたり、教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するため、本調査を行います。

加えて、前計画において位置づけられていた仕事と家庭の両立（ワーク・ライフ・バランス）についても継続して反映させるものとなります。

つきましては、今回の調査において貴社（事業所）の仕事と家庭の両立（ワーク・ライフ・バランス）の実態等を把握し、今後の取り組みにつなげていきたいと考えております。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

平成30年●月

日野市長 大 坪 冬 彦

【回答にあたってのお願い】

- 1 ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、空欄に具体的な内容をご記入いただく場合がございます。
- 2 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書に従ってください。また、その他をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 3 設問によって、回答する方が限られている場合があります。ことわり書きに従ってください。
- 4 ご回答しにくい設問がありましたら回答せずに、次の設問に進んでいただいてもかまいません。
- 5 ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストにご投函ください。

提出（投函）期限：平成30年●月●日（●）

<お問合せ先> 日野市子育て課 電話 042（585）1111

担当 ●（内線●）

1 事業所の概要について

問1 事業所についてお答えください。

① 貴事業所名称

②所在地

問2 日野市で業務を始めてから何年経っていますか。 (あてはまるもの1つに○)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 1年未満 | 4. 10年以上20年未満 |
| 2. 1年以上5年未満 | 5. 20年以上50年未満 |
| 3. 5年以上10年未満 | 6. 50年以上 |

問3 現在、社員（職員）の人数はどのくらいいますか。 (あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 50人未満 | 5. 200人以上250人未満 |
| 2. 50人以上100人未満 | 6. 250人以上300人未満 |
| 3. 100人以上150人未満 | 7. 300人以上 |
| 4. 150人以上200人未満 | |

2 子育ての実態・必要な対策について

問4 仕事と子育てを両立（ワークライフバランス）させる上で障害となっていると感じることは何ですか。 (貴事業所の社員（職員）について、3つまで○をつけてください。)

- | | |
|-------------------------------------|---|
| 1. 当日急に残業が入ってしまうことが多い | |
| 2. 子どもが急に病気になったときに代わりに面倒を見てくれる人がいない | |
| 3. 働くことについて、配偶者、家族の理解が得られない | |
| 4. 子育てをしながら働く事について職場の理解が得られない | |
| 5. 保育園等への入園が難しい | |
| 6. 有給休暇が取りづらい | |
| 7. その他（ | ） |

問5 今後、仕事と子育ての両立（ワークライフバランス）が可能な環境を整備・充実していく上で何が最も重要と考えますか。（あてはまるもの3つまで○）

1. 労働時間の短縮
2. 育児休業などの制度拡大と取得促進
3. 子どもの看護休暇制度の義務化と取得促進
4. 男性の育児参加の促進
5. 男性は仕事、女性は家庭というような意識の解消
6. 病後時保育、延長保育、駅前保育所の設置等の充実
7. 幼稚園における預かり保育の充実
8. 事業所内保育施設の充実
9. 在宅勤務やワークシェアリングの推進
10. 男性を含めた働き方の見直し
11. 子育て期に多様・柔軟な働き方が選択できるよう制度等を見直す
12. 有給休暇の取得促進
13. その他（

問6 仕事と家庭（育児）の両立しやすい環境を整えることは貴社（事業所）にとってメリットがあると思いますか。（あてはまるもの1つに○）

1. 思う 2. 思わない 3. どちらともいえない

問7 子育て世代が働きやすい職場作りの実態や今後の意向についてお聞きします。

①現在取り組んでいること（あてはまるものすべてに○）

1. 妊娠中及び出産後の配慮
2. 子どもの出生、産前産後休業後に関する父親の休暇取得の促進
3. 育児休業の取得、職場復帰のしやすい環境整備
4. 短時間勤務制度の実施
5. 事業所内託児施設の設置運営
6. 子育てサービス費用の援助、子どもの病気時の休暇取得制度
7. 子育て期に多様・柔軟な働き方が選択できるよう制度等を見直す
8. 有給休暇の取得促進
9. 育児休業制度、育児のための短時間勤務制度等の制度についての周知
10. ノー残業デーの実施
11. その他（ ）
12. 特に取り組んでいない

②今後取り組みたいと思っていること（あてはまるものすべてに○）

1. 妊娠中及び出産後の配慮
2. 子どもの出生、産前産後休業後に関する父親の休暇取得の促進
3. 育児休業の取得、職場復帰のしやすい環境整備
4. 短時間勤務制度の実施
5. 事業所内託児施設の設置運営
6. 子育てサービス費用の援助、子どもの病気時の休暇取得制度
7. 子育て期に多様・柔軟な働き方が選択できるよう制度等を見直す
8. 有給休暇の取得促進
9. 育児休業制度、育児のための短時間勤務制度等の制度についての周知
10. ノー残業デーの実施
11. その他（ ）
12. 特に取り組むつもりはない

問8 子どもたちの育ちを支援するために企業としてどのような協力ができるとお考えですか。

①現在、子どもの体験活動や就労体験など具体的な支援を行なっていますか。（あてはまるものに○）

1. 行っている（具体的内容： ）
2. 行っていない

②今後、取り組む可能性があると思われる内容はどのようなものですか。

（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------------|-------------------|
| 1. インターンシップや中学生等の職場体験、事業所見学 | 4. 子どもと業務について話し合う |
| 2. 子ども向けの業務PR誌づくり | 5. 学生との共同仕事体験 |
| 3. 学校への職員（社員）派遣 | 6. その他（ ） |

問9 次世代育成支援対策推進法と一般事業主行動計画についてお聞きします。

（①～③項目それぞれ1つだけ○）

※一般事業主行動計画（以下「行動計画」）とは、次世代育成支援対策推進法（以下「次世代法」）に基づき、企業が従業員の仕事と子育ての両立を図るための雇用環境の整備や、子育てをしていない従業員も含めた多様な労働条件の整備などに取り組むに当たって、（1）計画期間、（2）目標、（3）目標達成のための対策及びその実施時期を定めるものです。

従業員101人以上の企業には、行動計画の策定・届出、公表・周知が義務付けられています。

①次世代育成支援対策推進法についてご存知ですか

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. 内容を知っている | 2. 名前は聞いたことがある |
| 3. 全く知らない | |

②次世代育成支援対策推進法に基づく「一般事業主行動計画」をご存知ですか

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. 内容を知っている | 2. 名前は聞いたことがある |
| 3. 全く知らない | |

③「一般事業主行動計画」の策定に対する取組状況をお聞きます。

- | |
|--------------------------------|
| 1. すでに策定済み |
| 2. 現在、策定中 |
| 3. 今は未策定だが、今後策定する予定 |
| 4. 計画を策定すべきことは知っているが、策定は考えていない |
| 5. 計画を策定しなければならないことを知らなかった |
| 6. 努力義務の対象なので、策定は考えていない |
| 7. その他（ ） |
| 8. わからない |

質問は以上にて終わりです。国、東京都、日野市に対し、子育て支援策に関するご意見やご要望などがございましたら、ご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

調査票は、同封の返信用封筒に入れ、●月●日（●）までにご投函くださいますようお願いいたします。（切手は不要です。）